



MacBook Air 11" Late 2010 I/Oボードケーブル交換

MacBook Air 11" Late 2010 I/Oボードのリボンケーブルを交換します。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

損傷したI/Oボードのリボンケーブルを交換するにはこのガイドを使用してください

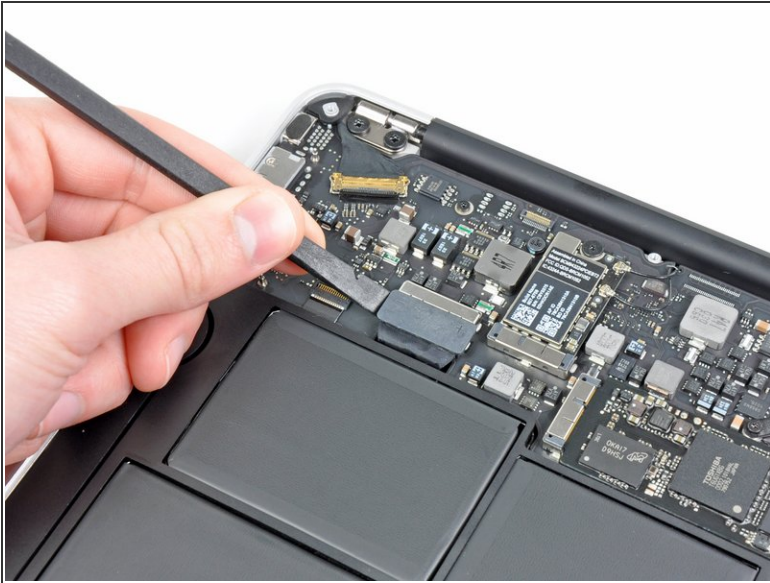
ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

部品:

- MacBook Air 11" (Late 2010-Mid 2011) I/O Board Cable (1)

手順 3 — バッテリー



⚠ このステップでは、作業中に接触して他の部品にショートさせるのを避けるためバッテリーを外します。

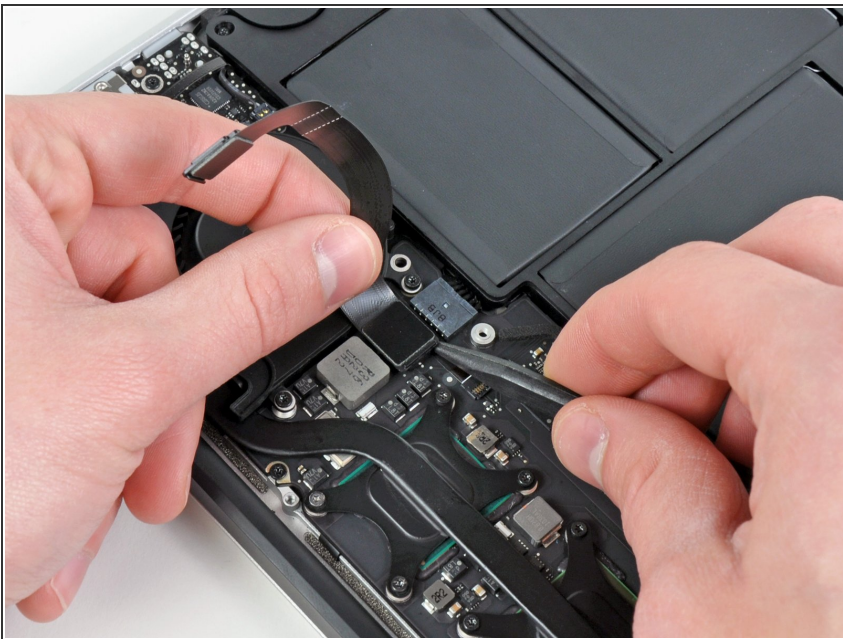
- スパジヤの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットから接続を外すため、バッテリーコネクタの短辺両側を上を持ち上げます。
- コネクタが不意にソケットに接触しないよう、バッテリーケーブルをロジックボードから離すように少し曲げます。

手順 4 — I/Oボードケーブル



- スパッジャーの平坦側を使いI/Oボードケーブルコネクタを持ち上げI/Oボード上のソケットから外します。

手順 5



- ⚠️ 下記のコネクタは特に深いソケットなので取り外す際には注意してください。
- I/Oボードケーブルのロジックボード接続部付近を徐々に引き上げながら、スパッジャーの先端を使いコネクタの反対側を持ち上げソケットから抜けるようにしてください。
- I/Oボードケーブルを取り外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

